

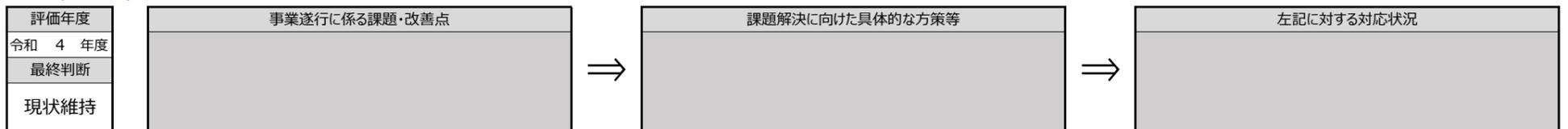
事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	学校基本調査事業		会計区分	1	一般会計		所管部署	企画振興部		
事業番号	750		予算科目	2 款 5 項 2 目		総務費	シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
評価の種別	□ 詳細評価 □ 簡易評価（事業の概要・結果のみ）		事業区分	政策的事業【義務】			所属長名	小笠原	向井	北岡
総合計画での位置づけ	基本目標	参画協働推進都市の創造	基本施策	効率的で透明性の高い行財政運営			担当責任者	木下	木下	木下
根拠法令等	統計法、学校基本調査規則						事務担当者	鷹見	鷹見	合田
関係する計画等										
事業の目的【ゴール】 目指すべき姿を簡潔に	対象	学校教育法に規定する学校、市教育委員会						事業開始年度	□ 平成 17 年度	
	意図	学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料とする。							□ 令和 ※合併前からの継続事業は平成17年度と入力	
事業内容【アクティビティ】 具体的な内容、どのような方法で実施しているのか	当事業は国・県からの委託事務であり、対象へ調査票を配布し提出をしてもらう。（インターネット回答也可） 毎年5月1日を基準日として実施。対象施設は市内の小・中学校・幼稚園・こども園						事業終了年度（予定）	令和	年度（予定） □ 設定なし	
事業の実施方法	□ 直営 □ 一部委託 □ 全部委託		□ 指定管理	□ 補助金・負担金等		□ その他（ ）				
本事業とSDGs (持続可能な開発目標)との関連性	□ ゴール1	貧困をなくそう	□ ゴール7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		□ ゴール13	気候変動に具体的な対策を			
	□ ゴール2	飢餓をゼロに	□ ゴール8	働きがいも経済成長も		□ ゴール14	海の豊かさを守ろう			
	□ ゴール3	すべての人に健康と福祉を	□ ゴール9	産業と技術革新の基盤をつくろう		□ ゴール15	陸の豊かさを守ろう			
	□ ゴール4	質の高い教育をみんなに	□ ゴール10	人や国の不平等をなくそう		□ ゴール16	平和と公正をすべての人に			
	□ ゴール5	ジェンダー平等を実現しよう	□ ゴール11	住み続けられるまちづくりを		□ ゴール17	パートナーシップで目標を達成しよう			
	□ ゴール6	安全な水とトイレを世界中に	□ ゴール12	つくる責任つかう責任						

前回評価の振り返り



事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）

事業費の内訳

項目	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求	節	細節	事業費（千円）				摘要 ※代表的なものを簡潔に			
							R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求				
予算	当初予算	13	14	15	15	例年支出のあるもの	需用費	消耗品費	9	11	9	12	学校基本調査用消耗品	
	補正予算	0					役務費	通信運搬費	1	1	1	1	調査票送付費用	
	前年度から繰越	0												
	予備費等	0												
計	13	14	15	15										
決算	執行額	10	13	10										
	翌年度へ繰越													
財源内訳	国庫支出金													
	県支出金	10	13	10	15									
	地方債													
	その他													
一般財源														
執行率（%）	76.9%	92.9%	66.7%		臨時 的 な も の	職員手当等			1		2			
当初予算+補正予算に対する執行額の割合（%）	76.9%	92.9%	66.7%											
正規職員の人工数	0.10	0.10	0.10											
1人当たりの人件費単価	7,794	7,765	7,895											
※ 執行額+人件費	789	790	800			上記以外の事業費合計						一般事務費、上記で書き表せないもの		
						事業費の総計			10	13	10	15		

事業活動の実績【アウトプット】

事業活動の成果【アウトカム】

活動指標	項目	単位	目指す方向性	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	事業遂行に係る工夫点・事業成果	
							事業遂行に係る課題・改善点	課題解決に向けた方策等
指標①	調査対象施設	件	—	20施設	20施設	20施設	教育委員会と連携して効率的な調査を実施した。	
指標②	委託料を確実に執行する。	%	↑	76	92	66	調査票の審査について、詳細な方法は明記されていないが、当市でどこまで審査を行うか明確にしておき、担当者が変わっても正確な調査が行えるようにする。	
指標③								
指標④							県や中予教育局との連携をはかり、今まで通りの審査をお願いするとともに、審査方法について確認を行う。	

※ 目指す方向性が「—」の指標は、「事業把握のための実数」が入力されています。